6. 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用のダクト用換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。3ヵ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。(有料)

※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

診　断	点　検　と　処　理	点検実施者
コントロールスイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	元電源が「入」になっていますか。(「入」にします。)	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合。	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体にグリルが確実に取付けられていますか。(コントロールスイッチを「切」にして取付け直します。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合。	工事店さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止。	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止。	工事店さま

7. アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形　名		家電品 愛情点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年　月　日	
お買い上げ店名 (住　所) (電話番号)	(　　)＿＿＿＿＿＿	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

9203A㊞R
588HL5709

MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇(低騒音フルフラットインテリアタイプ)

居間・事務所・店舗用

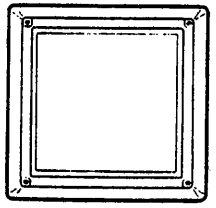
取扱説明書

お客さま用

形　名

VD-18ZXP-Z
VD-20ZX-Z
VD-20ZXP-Z
VD-23ZX-Z
VD-23ZXP-Z

グリル形状



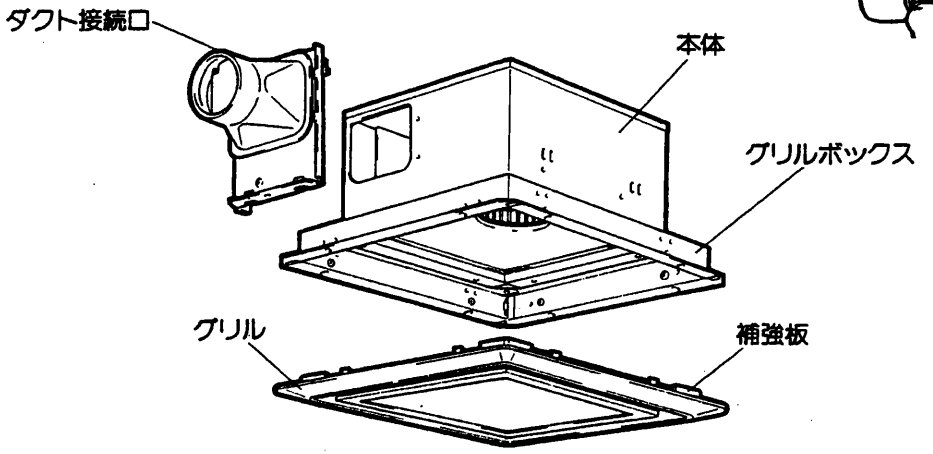
[フルフラット
インテリアパネル]

もくじ

ページ
各部の名称……1
必ずお守りください……2
使用方法……2～3
お手入れのしかた……3～4
仕　様……4
換気扇の診断のお願い……5
アフターサービス……5

この換気扇の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

1. 各部の名称

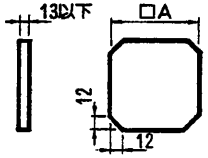


グリルと天井材を合わせる場合

....グリルと天井材が同一で見ばえの良い取付けかたです。

(1) 天井材を下図の寸法に切断します。

●必ず寸法通りに切断してください。



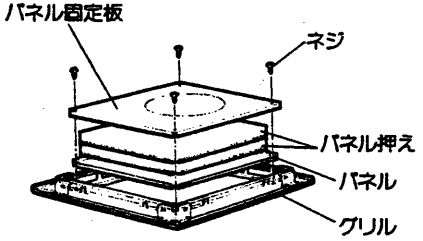
単位(mm)

形　名	A
VD-18・20タイプ	300
VD-23タイプ	380

(2) 下図のようにグリルを分解します。

①パネル固定板を締付けているネジ4本を外します。

②パネル固定板を取外し、パネル押え、パネルを取外します。



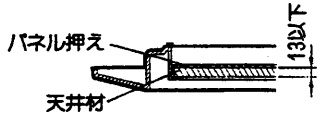
(3) 用意した天井材とパネルを入換えて取外しと逆の順序で取付けます。

●パネル固定板を取付ける際、パネル固定板とグリルの両方に刻印された 端子カバー側 の文字が同じ位置になるように取付けます。

ご注意

●天井材は厚さ13mm以下のものを使用してください。

●厚さ方向にすき間がある場合は、天井材とパネル押えを組合わせてすき間のないようにしてください。

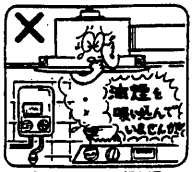


●天井材は重いもの・われやすいものは避けてください。

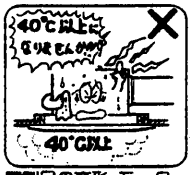
形　名	天井材重量
VD-18・20タイプ	1.0kg以下
VD-23タイプ	2.0kg以下

2. 必ずお守りください

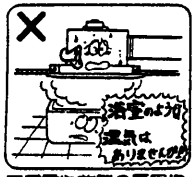
この換気扇は居間・事務所・店舗用です。



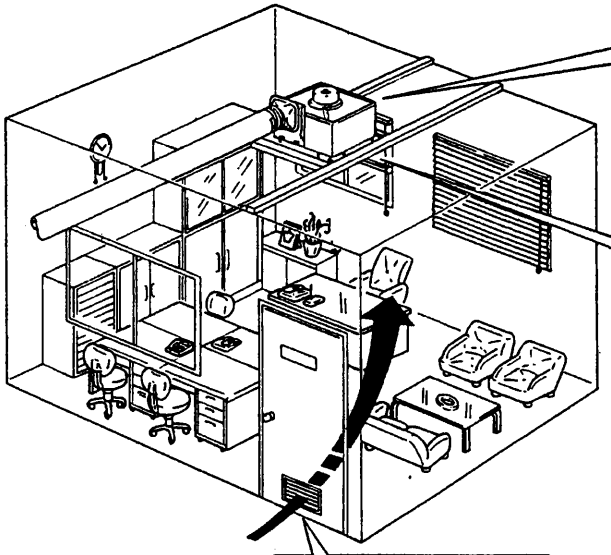
■パネルなどが破損の原因になります。

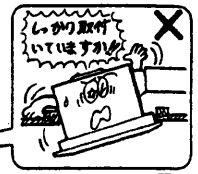


■製品の変形・モーター焼損の原因になります。

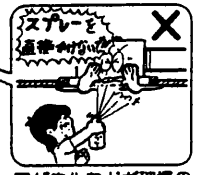


■感電や故障の原因になります。





■振動・異常音の原因になります。



■パネルなどが破損の原因になります。

取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

3. 使用方法

システム部材のコントロールスイッチまたは市販の埋込スイッチで操作します。

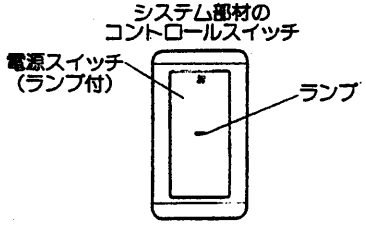
VD-18タイプ

■換気するには

電源スイッチの右側を押して「入」にします。
ランプが点灯します。

■止めるには

電源スイッチの左側を押して「切」にします。
ランプが消灯します。



3. 使用方法 つづき

VD-20・23タイプ

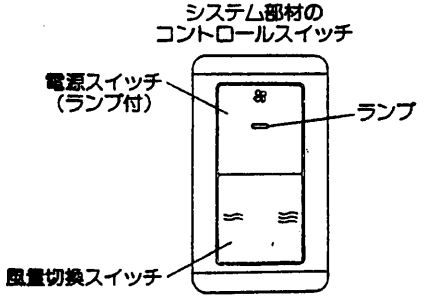
■換気するには

(1)電源スイッチの右側を押して「入」にします。
ランプが点灯します。

(2)風量切換スイッチを「強」または「弱」にします。右側を押すと「強」、左側を押すと「弱」になります。お好みの風量でご使用ください。

■止めるには

電源スイッチの左側を押して「切」にします。
ランプが消灯します。



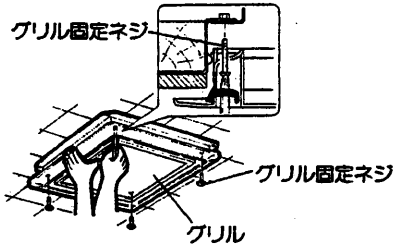
4. お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音の原因になります。
約3ヵ月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

■必ずコントロールスイッチを「切」にして行ってください。

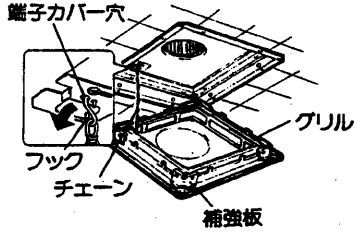
グリルを外します

- グリル固定ネジ(4本)をゆるめますと、グリルが一旦下がり、仮固定された状態となります。仮固定されたところからさらに軽く引き外します。
- 落下防止用のチェーンが付いていますので本体の端子カバーの穴に引掛けられているチェーンのフックを外して、グリルを取外します。



ご注意

- **グリル4すみに取付けられている補強板は取外さないでください。**



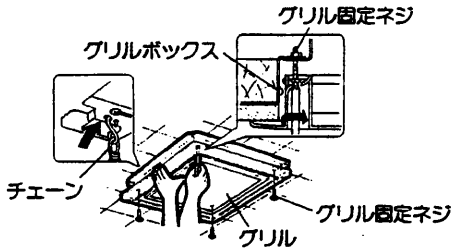
汚れを取ります

- グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。
汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

4. お手入れのしかた つづき

グリルを取付けます

- グリルの裏側に貼ってある注意ラベルの指示位置に従ってチェーンを元通り取付け、グリルをグリルボックス内に押上げ、グリル固定ネジ(4本)で天井面に密着するように軽く締付けます。(強く締めすぎますと、グリルが変形する恐れがあります。)



ご注意

- **天吊金具を使用して取付けてある場合、グリルボックス内面に天吊金具取付ネジの先端が出ていますのでご注意ください。**
- **モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電の原因となります。**
- **送風機部分の汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。**
- **お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。**

- **市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には必ず洗剤の注意書をよくお確かめください。)**
- **化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。**

5. 仕　様

形　名	電　圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風　量 (㎥/Hr)	騒　音 (ホン)	重　量 (kg)
VD-18ZXP-Z	100	50	ー	26	300	36	8.1
		60	ー	29	280	35	
VD-20ZX-Z	100	50	強	45	400	41	8.4
			弱	23	250	32	
		60	強	50.5	380	40	
			弱	24	240	31	
VD-20ZXP-Z	100	50	強	54	486	45	8.6
			弱	28	300	35	
		60	強	62	456	44.5	
			弱	29	280	34	
VD-23ZX-Z	100	50	強	92	600	46.5	12.1
			弱	63	360	35.5	
		60	強	102	580	45	
			弱	63	330	33.5	
VD-23ZXP-Z	100	50	強	92	700	48	12.1
			弱	68	450	38.5	
		60	強	105	680	47.5	
			弱	68	400	36.5	

※特性はJIS C 9603に基づく